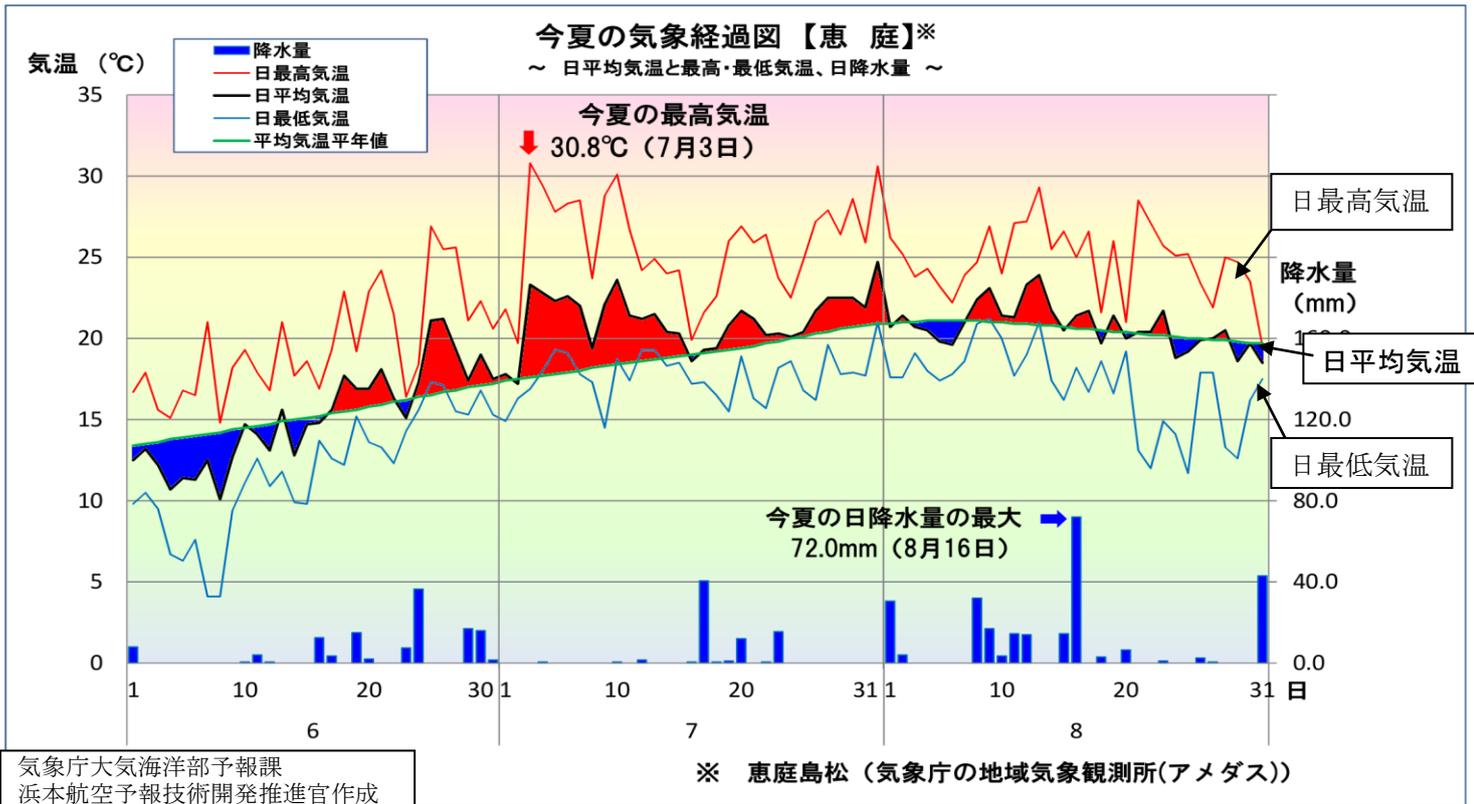


季節のまとめ

【今年の夏を振り返って】（令和4年6月～令和4年8月）

防災士 清水 為一



今年の夏は、気温は全体にやや高めでしたが、日最高気温が30度以上の真夏日が3日と少なめで比較的穏やかに経過したようです。

月別経過

6月」 上旬はかなりの低温。下旬は大雨。

上旬＝オホーツク高気圧から流れ込む冷たく湿った気流や前線を伴った低気圧及び気圧の谷の影響で気温はやや低く経過した。

中旬＝天気は数日の周期で変わり、高気圧に覆われて晴れた日もあったが、低気圧や気圧の谷、上空の寒気の流入により大気が不安定になり雨の降った日が多くなった。

下旬＝低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多く、降水量はかなり多くなった。また、南から暖かい空気が流れ込みやすかったため気温は高く経過した。

* 10分間降水量 9, 5mm (19日) 6月として第1位

* 月降水量 124, 5mm " 多い方の第8位

* 日最低気温 17, 3度 (25日) " 高い方の第6位

7月」 温かい空気が流れ込みやすくなりかなりの高温。

上旬＝高気圧に覆われて晴れた日が多く、また南からの温かい空気に覆われやすかったため、気温はかなり高くなった。

中旬＝低気圧や湿った空気の影響により曇りや雨の日が多かった。

下旬＝期間の前半は低気圧や湿った空気の影響で雨が降った日もあったが、期間の後半は高気圧に覆われて晴れた日が多かった。

* 月平均気温 21, 2度 7月として高い方の第2位

8月」低気圧や前線の影響により中旬から下旬にかけ大雨。

上旬＝低気圧や前線、湿った空気の影響を受け易かったため、曇りや雨の日が多かった。

中旬＝高気圧に覆われ晴れた日もあったが、低気圧や前線、湿った空気の影響を受けやすかったため雨の降った日が多かった。特に15日から16日は発達した低気圧の通過で86.5ミリの大雨となった。

下旬＝天気は数日の周期で変わり、低気圧や前線の影響で雨が降った日もあったが、高気圧に覆われ晴れた日が多かった。

*10分間降水量 12.5mm (8日) 8月として多い方の第4位

*月降水量 258.5mm 8月として多い方の第4位